

## アンケート調査結果（若者）

---

# I アンケート調査実施概要

## ■ 調査目的

過去10年間にわたる成人式の実行委員会に所属した者向けに、町内に住むために課題となること、町内での若者の暮らしをサポートする若者組織への参画意向などを調査し、総合戦略策定に活用するもの。

## ■ 調査概要

調査対象	神河町成人式実行委員経験者
抽出方法	平成25年度以降に成人式実行委員を務めたものから抽出
標本数	50
回収数	12
調査方法	郵送による調査票の発送・回収
調査期間	2019年11月26日(火)～2019年12月9日(月)

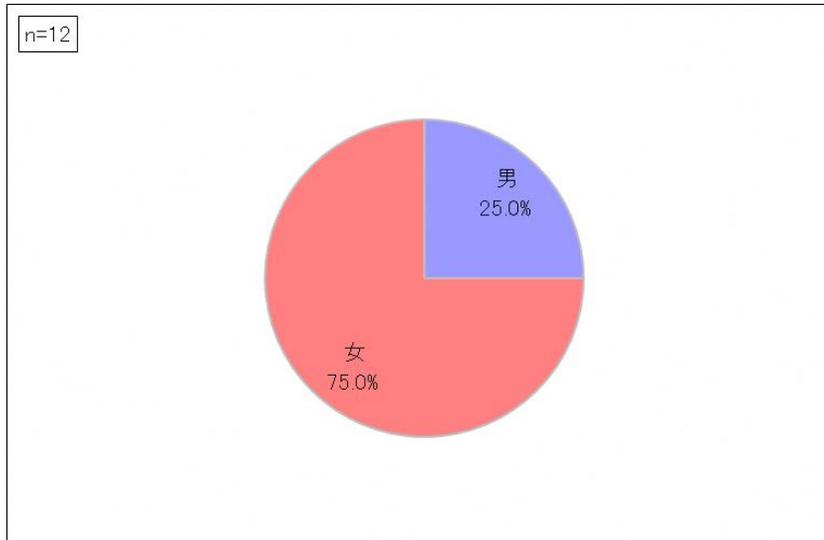
## ■ 本報告書中の表記について

(SA) : 単純回答、(MA) : 複数回答、(n) : 回答数

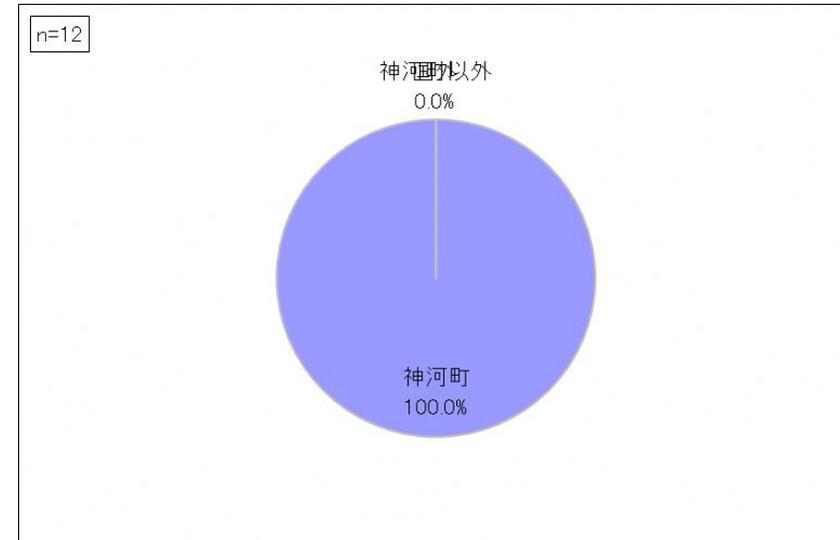
# I アンケート調査実施概要

## ■ 回答者概要

問1-1：あなたの性別はどちらですか。  
(SA)



問1-2：あなたの出身地をお答えください。  
(SA)



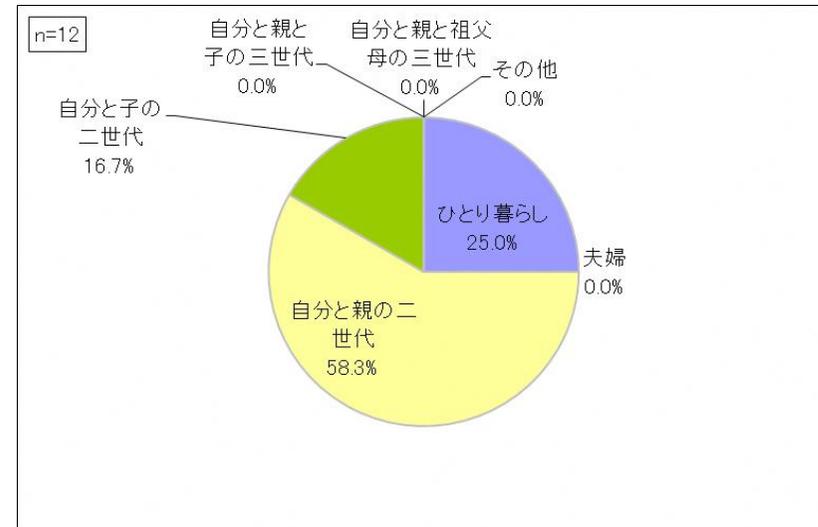
# I アンケート調査実施概要

## ■ 回答者概要

問1-3：あなたの現在の職業をお答えください。  
(SA)



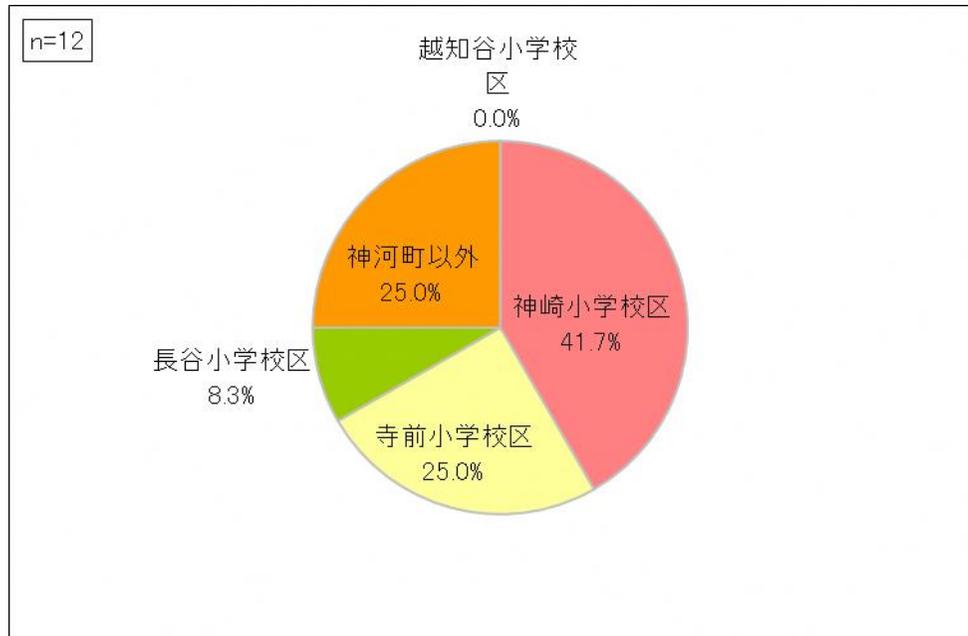
問1-4：あなたの現在の世帯構成について、お答えください。  
(SA)



# I アンケート調査実施概要

## ■ 回答者概要

問1-5：現在あなたのお住まいの地区について、お答えください。(SA)

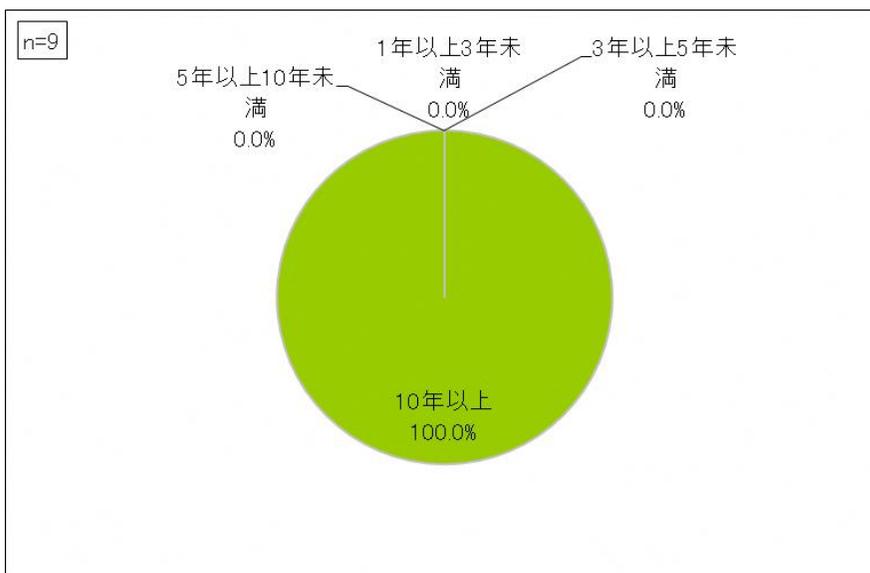


## Ⅱ 調査結果

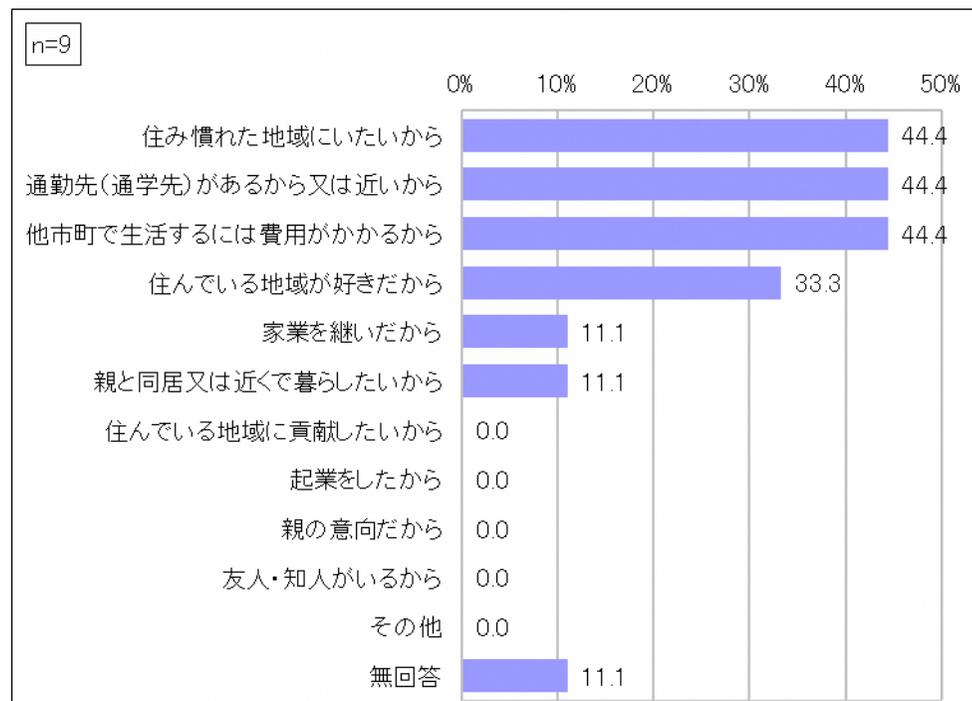
### 神河町への定住の意思について

- 回答者のすべてが10年以上神河町に居住しており、また居住先を決定した理由として、「住み慣れた地域にいたいから」や、「通勤先（通学先）があるから又は近いから」が最も多くなりました。

問2-1：【問1-5で町内にお住まいの方】  
あなたは、神河町に住んで何年になりますか。（SA）



問2-2：【問1-5で町内にお住まいの方】  
就職や進学に際し、お住まいの場所を神河町に選んだのは何故ですか。（3つ以内）（MA）



## Ⅱ 調査結果

### 神河町への定住の意思について

- 自分と親の二世帯で暮らしている方は、「住み慣れている」、または「他市町で生活するには費用が掛かるから」という理由で住んでいました。
- 自分と子の二世帯で暮らしている場合、「住んでいる地域が好きだから」という理由で住んでいました。

<クロス分析>

問2-2：【問1-5で町内にお住まいの方】

就職や進学に際し、お住まいの場所を神河町に選んだのは何故ですか。（3つ以内）（MA）

世帯構成別集計結果（%）

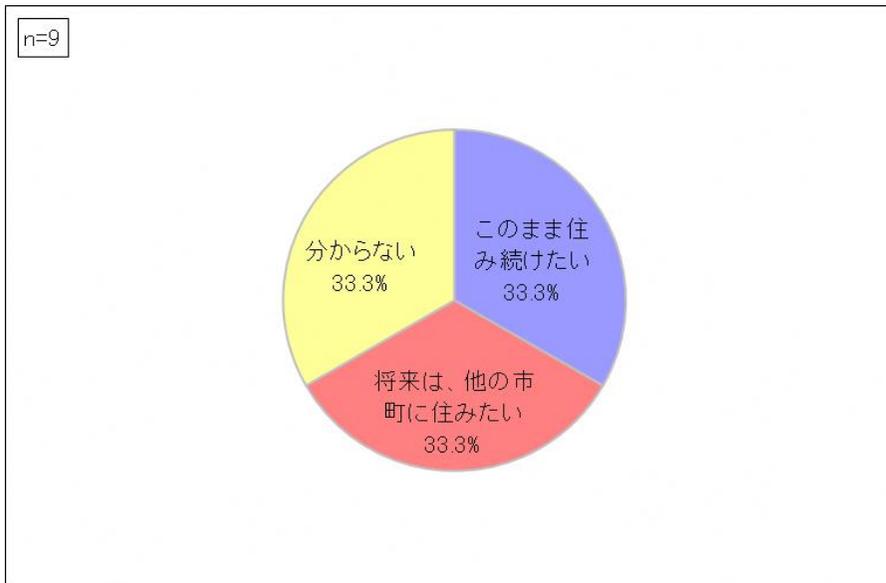
	回答数	住んでいる地域が好きだから	住んでいる地域に貢献したいから	住み慣れた地域にいたいから	通勤先(通学先)があるから又は近いから	家業を継いだから	起業をしたから	他市町で生活するには費用がかかるから	親と同居又は近くで暮らしたいから	親の意向だから	友人・知人がいるから	その他	無回答
全体	9	33	0	44	44	11	0	44	11	0	0	0	11
ひとり暮らし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
夫婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自分と親の二世帯	7	14	0	43	43	0	0	43	0	0	0	0	14
自分と子の二世帯	2	100	0	50	50	50	0	50	50	0	0	0	0
自分と親と子の三世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自分と親と祖父母の三世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## Ⅱ 調査結果

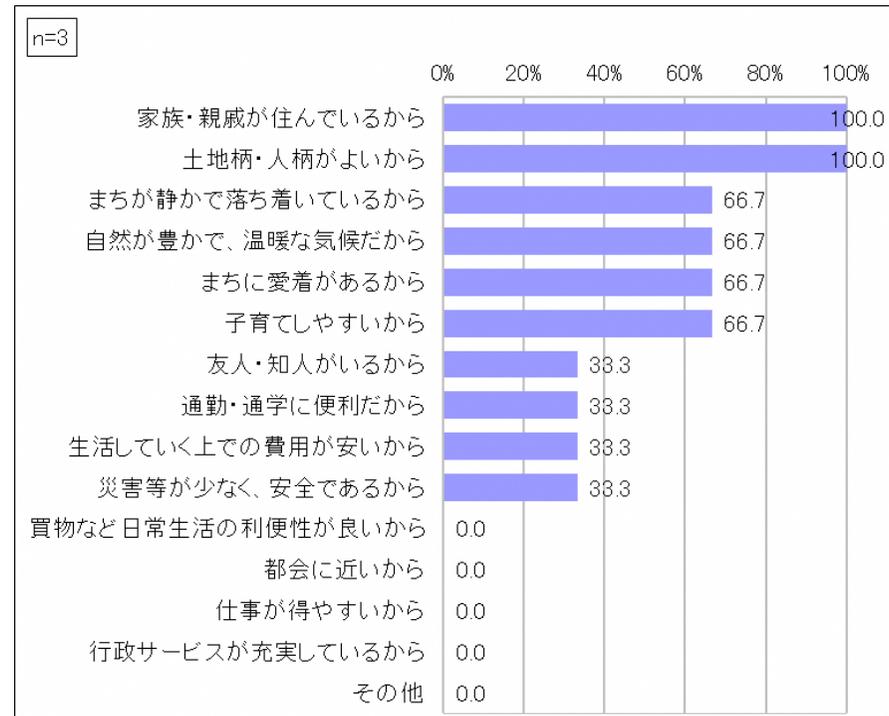
### 神河町への定住の意思について

- 今後の定住意向については、「このまま住み続けたい」、「将来は、他の市町に住みたい」それぞれ同数で33.3%でした。
- また、住み続けたい理由として、「家族・親戚が住んでいるから」、「土地柄・人柄がよいから」、「自然が豊かで、温暖な気候だから」が多く挙げられました。

問2-3：【問1-5で町内にお住まいの方】  
あなたは、将来も神河町に住み続けたいですか。 (SA)



問2-4：【問2-3で「このまま住み続けたい」と回答の方】  
今後も住み続けたい理由は何ですか。 (MA)



## Ⅱ 調査結果

### 神河町への定住の意思について

- 職業別では、社会人は結果が分かれたものの、学生は将来的に他の市町に住みたいと回答していました。
- 世帯構成別では、「自分と親の二世帯」で居住している方は将来も定住し続ける可能性は低く、「自分と子の二世帯」で居住している方はこの先も定住し続ける可能性が高いという結果になりました。

問2-3：【問1-5で町内にお住まいの方】

あなたは、将来も神河町に住み続けたいですか。（SA）

職業別集計結果（%）

	回答数	このまま住み続けたい	将来は、他の市町に住みたい	分からない
全体	9	33	33	33
農林業	0	0	0	0
自営業・自由業	0	0	0	0
会社員、会社役員	6	33	33	33
公務員・団体職員	1	0	0	100
パート・アルバイト	1	100	0	0
専業主婦・主夫	0	0	0	0
学生	1	0	100	0
無職	0	0	0	0
その他	0	0	0	0

世帯構成別集計結果（%）

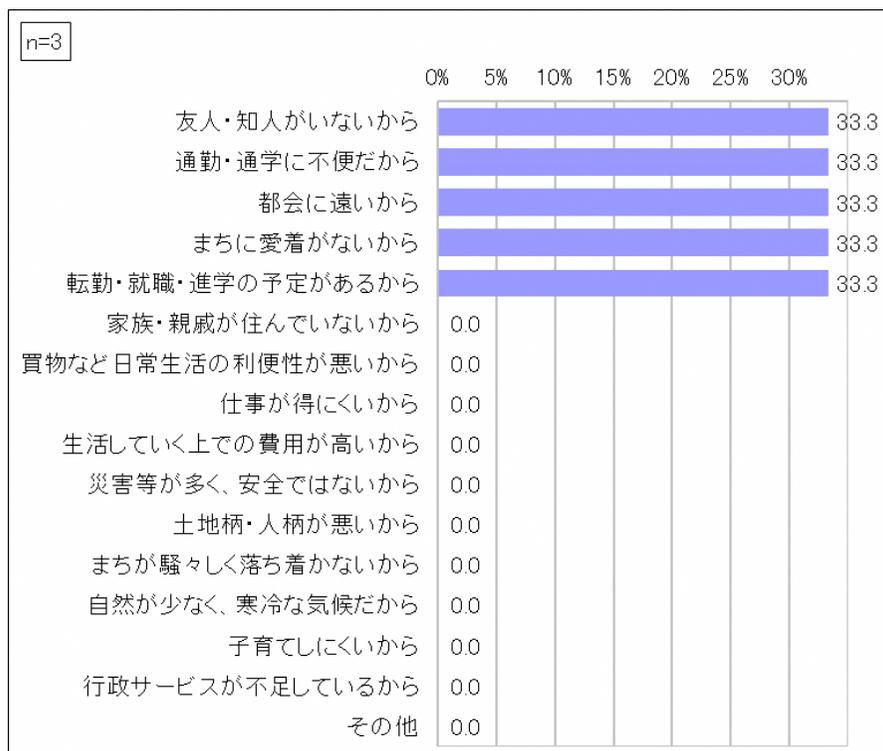
	回答数	このまま住み続けたい	将来は、他の市町に住みたい	分からない
全体	9	33	33	33
ひとり暮らし	0	0	0	0
夫婦	0	0	0	0
自分と親の二世帯	7	14	43	43
自分と子の二世帯	2	100	0	0
自分と親と子の三世帯	0	0	0	0
自分と親と祖父母の三世帯	0	0	0	0
その他	0	0	0	0

## Ⅱ 調査結果

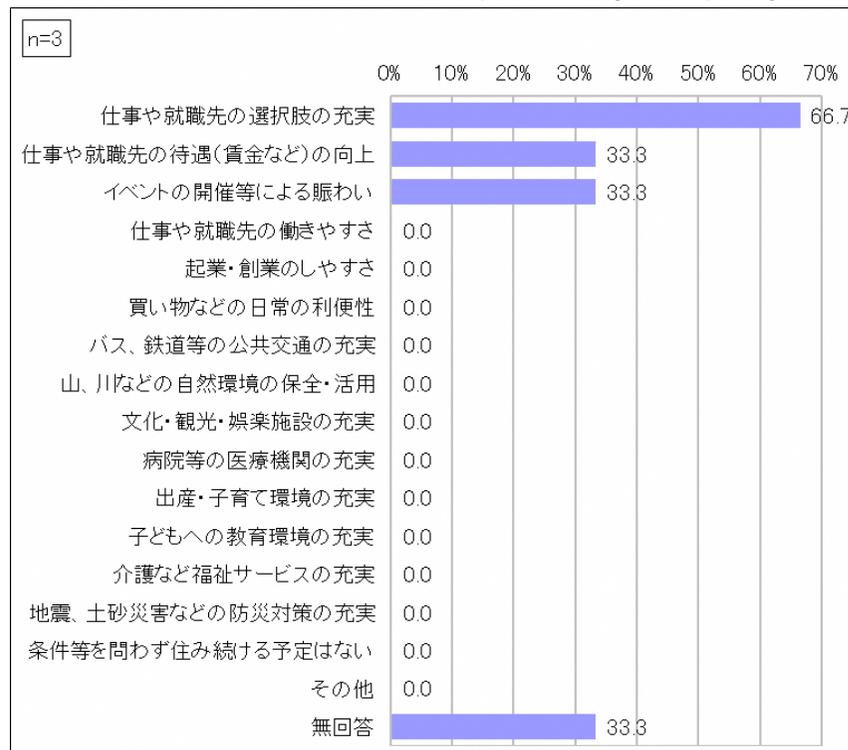
### 神河町への定住の意思について

- 将来は、他の市町に住みたい理由として「友人・知人がいないから」や「通勤・通学に不便だから」などが多く挙げられました。
- 神河町に住み続ける条件としては、「仕事や就職先の選択肢の充実」が最も多く挙げられています。

問2-5：【問2-3で「将来は、他の市町に住みたい」と回答の方】  
今後、住み続けたいとは思わない理由は何ですか。（MA）



問2-6：【問2-3で「将来は、他の市町に住みたい」と回答の方】  
今後も神河町に住み続けるためには、どのような条件や環境を整える必要があると思いますか。（3つ以内）（MA）

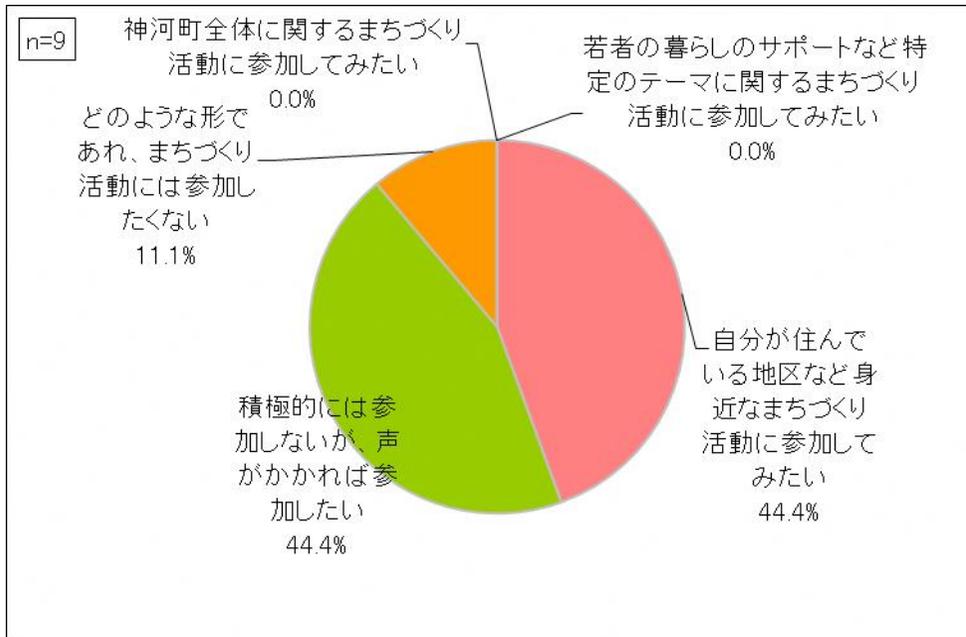


## Ⅱ 調査結果

### まちづくりへの住民参加について

- まちづくりへの参加意向について、何らかの形で参加したいとする割合が80%を超えていますが、参加したくないとする回答も16.7%ありました。

問3-1：【問1-5で町内にお住まいの方】  
今後、神河町のまちづくり活動に参加してみたいと思いますか。（SA）



## Ⅱ 調査結果

### まちづくりへの住民参加について

- 「自分と親の二世帯」で居住している方はまちづくり活動に参加する意識は低く、「自分と子の二世帯」で居住している方はまちづくり活動に参加する意識が比較的高かった。

問3-1：【問1-5で町内にお住まいの方】

今後、神河町のまちづくり活動に参加してみたいと思いますか。（SA）

#### 世帯構成別集計結果（%）

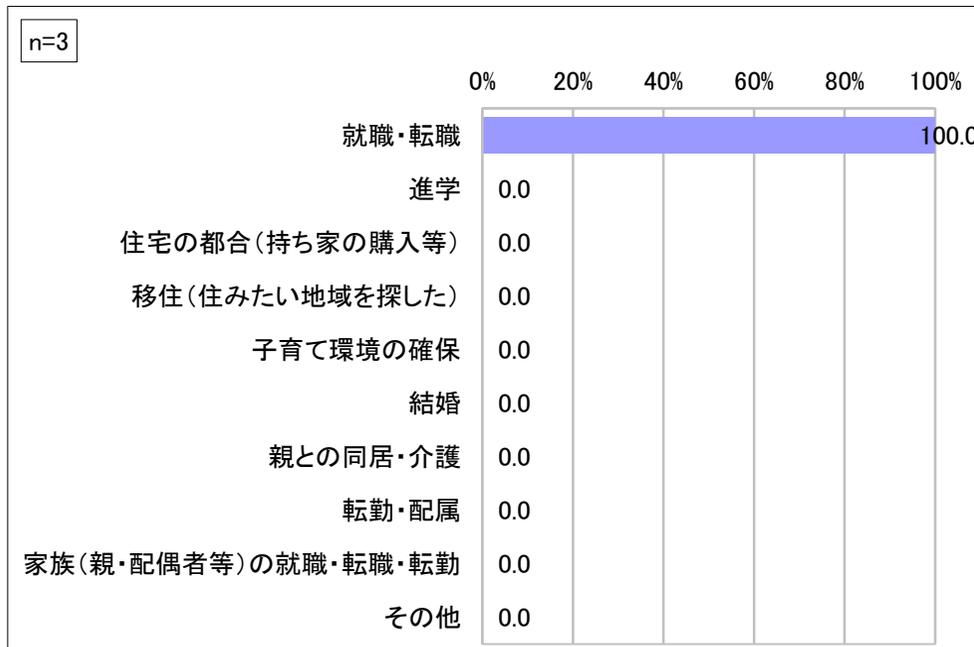
	回答数	神河町全体に関するまちづくり活動に参加してみたい	自分が住んでいる地区など身近なまちづくり活動に参加してみたい	若者の暮らしのサポートなど特定のテーマに関するまちづくり活動に参加してみたい	積極的に参加しないが、声がかかれば参加したい	どのような形であれ、まちづくり活動には参加したくない
全体	9	0	44	0	44	11
ひとり暮らし	0	0	0	0	0	0
夫婦	0	0	0	0	0	0
自分と親の二世帯	7	0	29	0	57	14
自分と子の二世帯	2	0	100	0	0	0
自分と親と子の三世帯	0	0	0	0	0	0
自分と親と祖父母の三世帯	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0

## Ⅱ 調査結果

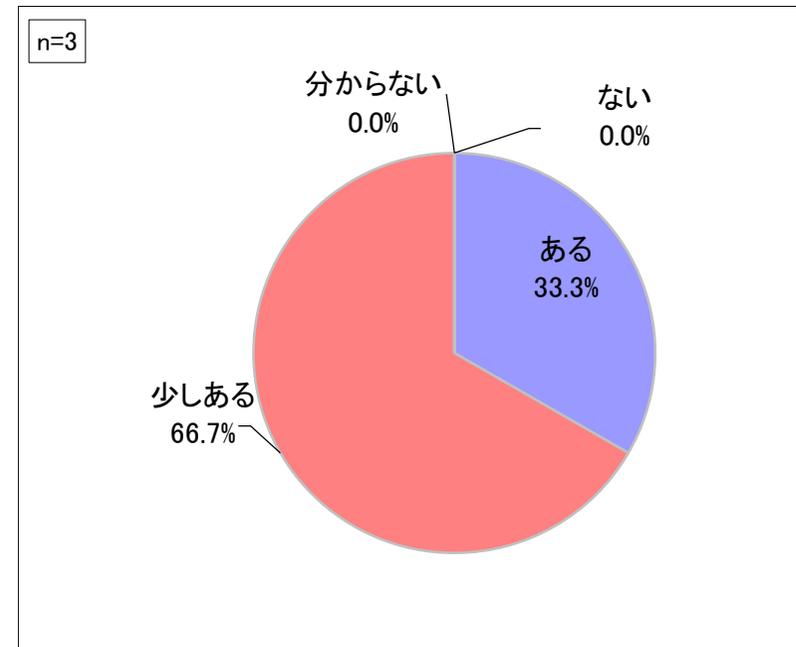
### 神河町以外に居住している経緯等

- 転出理由は全員が「就職・転職」と回答しました。
- また、回答した町外居住者全員が将来神河町に戻る意思がありました。

問4-1：【問1-5で町外にお住まいの方】  
神河町から転出した主な理由についてお答えください。（MA）



問4-2：【問1-5で町外にお住まいの方】  
将来的に神河町に戻ってきたいという気持ちはありますか。（SA）

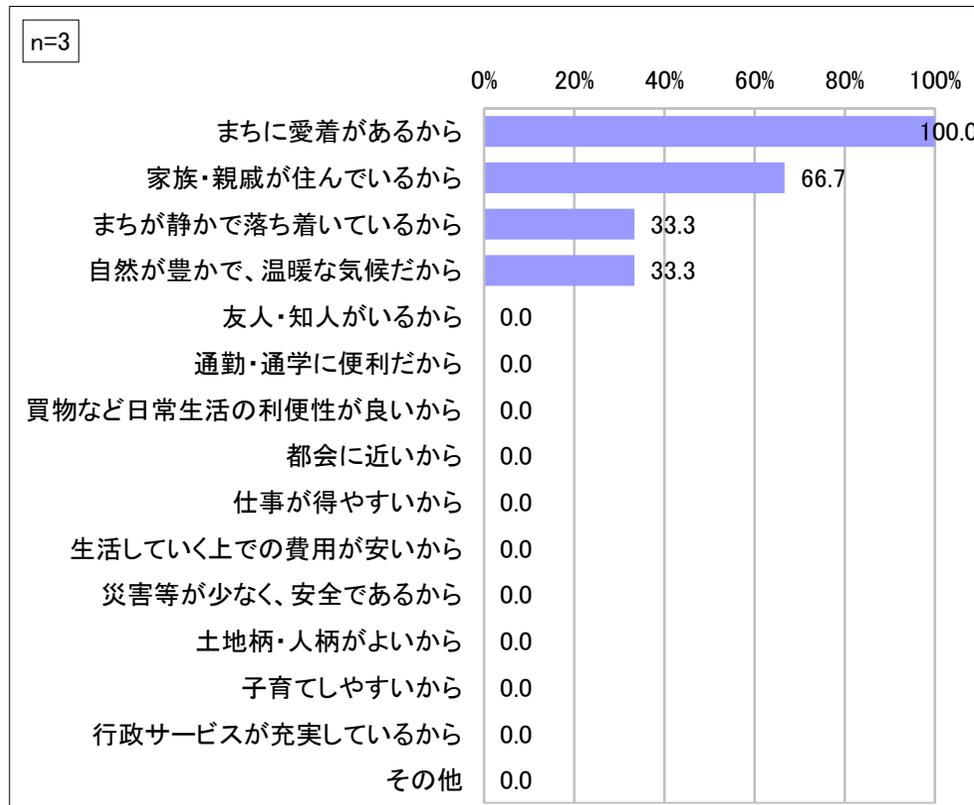


## Ⅱ 調査結果

### 神河町以外に居住している経緯等

- 将来的に戻ってきたい理由として、「まちに愛着があるから」、「家族・親戚が住んでいるから」が多く挙げられました。特にまちへの愛着は全員が回答しています。

問4-3：【問4-2で「ある」～「少しある」と回答の方】  
将来的に神河町に戻ってきたい理由は何ですか。（MA）



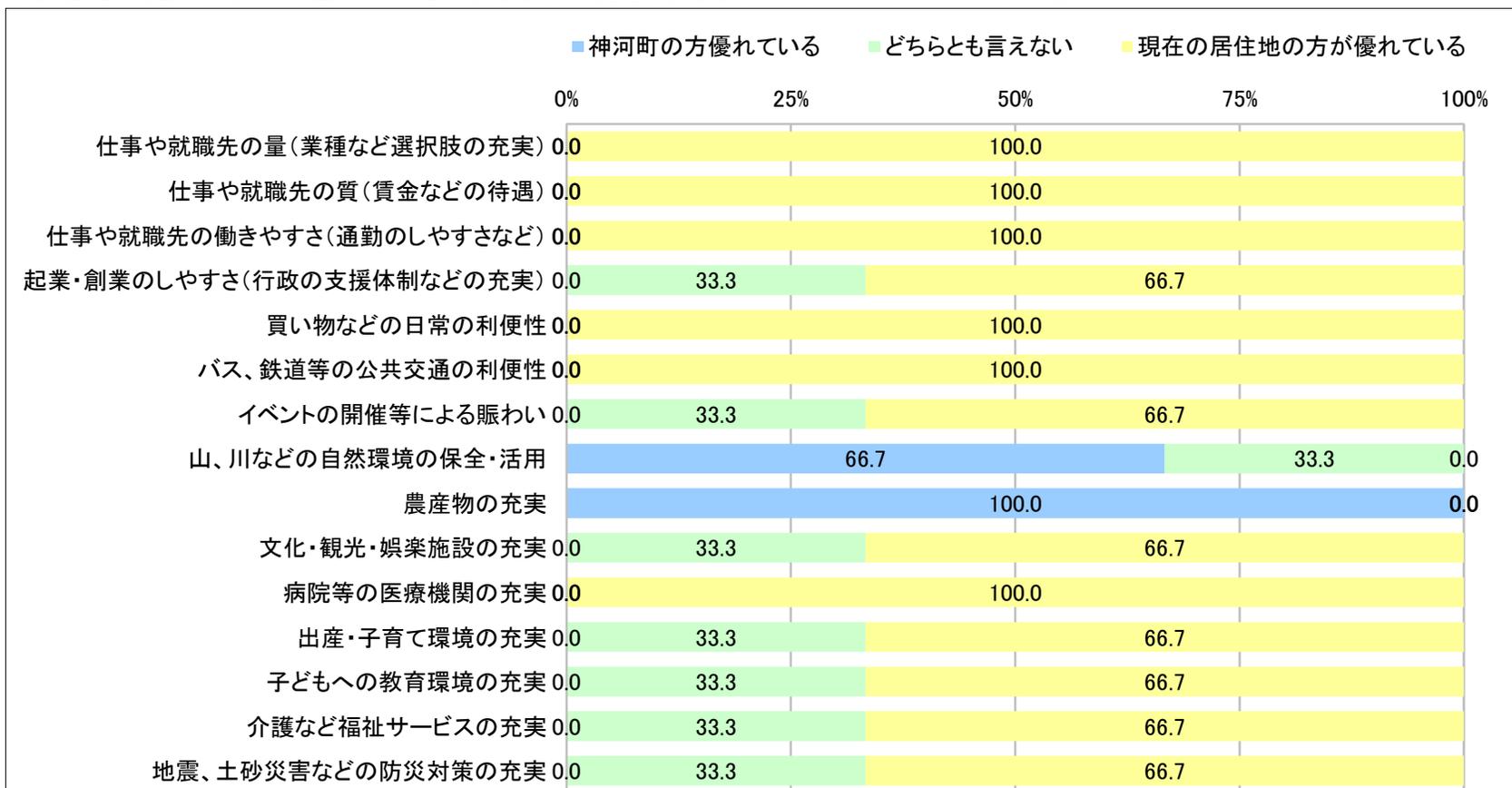
## Ⅱ 調査結果

### 神河町以外に居住している経緯等

- 神河町が優れている点として、「農産物の充実」や「山、川などの自然環境の保全・活用」が挙げられ、自然環境が豊かなまちの特徴が表れています。
- 一方、その他の点では仕事などの経済的な点や利便性等において町外の自治体が優れているという結果になりました。

問4-6：【問1-5で町外にお住まいの方】

神河町と現在の居住地について、項目別の評価項目をお答えください。（SA）

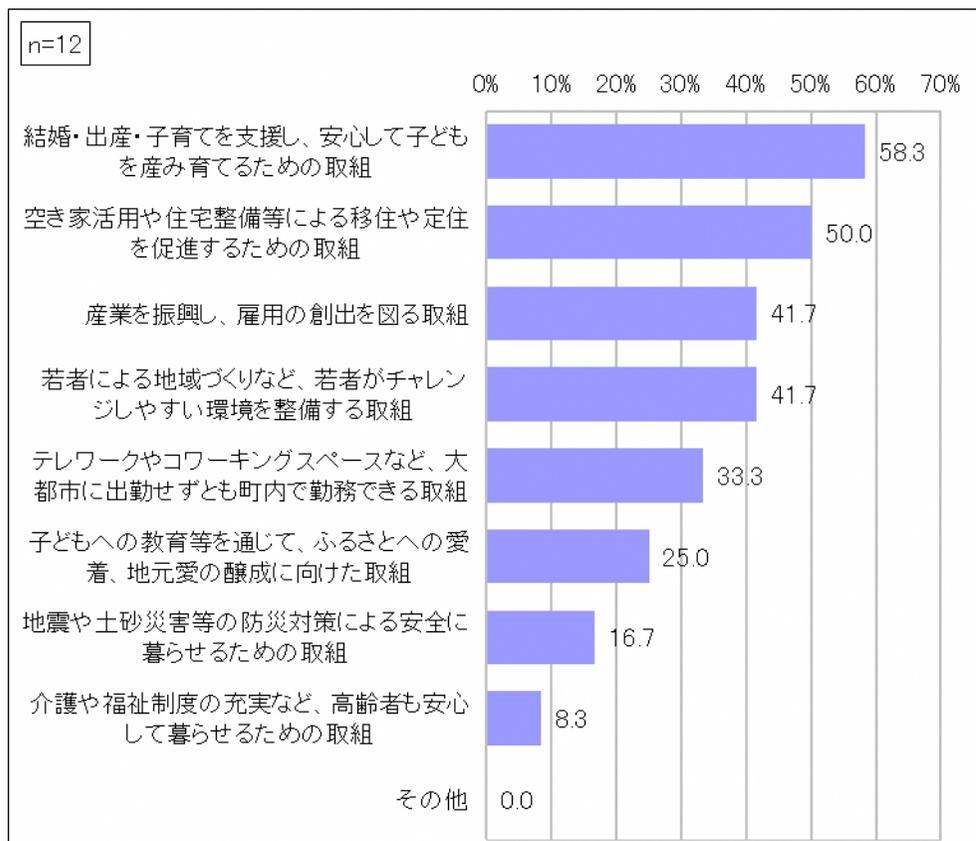


## Ⅱ 調査結果

### 持続ある発展に向けた神河町のまちづくりについて

- 今後の取組みとして、「結婚・出産・子育てを支援し、安心して子どもを産み育てるための取組」や「若者による地域づくりなど、若者がチャレンジしやすい環境を整備する取組」など若者にとって身近なライフイベントや取組みが多く挙げられました。

問5-1：神河町の人口減少に歯止めをかけ、本町の持続ある発展を目指すためには、どのような取組が必要とお考えですか。（3つ以内）（MA）



## Ⅱ 調査結果

### 持続ある発展に向けた神河町のまちづくりについて

- 社会人と学生で共通して関心があるのは結婚・出産・子育てへの取組であった
- 特に社会人の方は、地域の産業振興や若者がチャレンジしやすい環境整備など、ワークへの関心が高かった

問5-1：神河町の人口減少に歯止めをかけ、本町の持続ある発展を目指すためには、どのような取組が必要とお考えですか。（3つ以内）（MA）

#### 職業別集計結果（%）

	回答数	産業を振興し、雇用の創出を図る取組	テレワークやコワーキングスペースなど大都市に出勤せずとも町内で勤務できる取組	空き家活用や住宅整備等による移住や定住を促進するための取組	結婚・出産・子育てを支援し、安心して子どもを産み育てるための取組	地震や土砂災害等の防災対策による安全に暮らせるための取組	介護や福祉制度の充実など、高齢者も安心して暮らせるための取組	子どもへの教育等を通して、ふるさとへの愛着、地元愛の醸成に向けた取組	若者による地域づくりなど、若者がチャレンジしやすい環境を整備する取組	その他
全体	12	42	33	50	58	17	8	25	42	0
農林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自営業・自由業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会社員、会社役員	9	44	33	44	56	11	11	22	44	0
公務員・団体職員	1	100	100	0	0	0	0	0	100	0
パート・アルバイト	1	0	0	100	100	100	0	0	0	0
専業主婦・主夫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学生	1	0	0	100	100	0	0	100	0	0
無職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## Ⅱ 調査結果

### 持続ある発展に向けた神河町のまちづくりについて

- 一人暮らし世帯ではテレワークや若者がチャレンジしやすい環境整備など、ワークへの関心が高かった
- 自分と親の二世帯で居住している方は、住宅整備や産業振興、子供を育てる環境づくりへの関心が高かった。
- 自分と子の二世帯で居住している方は、子供を育てる環境や教育制度への関心が高かった。

問5-1：神河町の人口減少に歯止めをかけ、本町の持続ある発展を目指すためには、どのような取組が必要とお考えですか。（3つ以内）（MA）

#### 世帯構成別集計結果（%）

	回答数	産業を振興し、雇用の創出を図る取組	テレワークやコワーキングスペースなど大都市に出勤せずとも町内で勤務できる取組	空き家活用や住宅整備等による移住や定住を促進するための取組	結婚・出産・子育てを支援し、安心して子どもを産み育てるための取組	地震や土砂災害等の防災対策による安全に暮らせるための取組	介護や福祉制度の充実など、高齢者も安心して暮らせるための取組	子どもへの教育等を通じて、ふるさとへの愛着、地元愛の醸成に向けた取組	若者による地域づくりなど、若者がチャレンジしやすい環境を整備する取組	その他
全体	12	42	33	50	58	17	8	25	42	0
ひとり暮らし	3	33	67	0	33	0	0	0	67	0
夫婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自分と親の二世帯	7	57	29	86	57	14	14	14	29	0
自分と子の二世帯	2	0	0	0	100	50	0	100	50	0
自分と親と子の三世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自分と親と祖父母の三世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## Ⅱ 調査結果

### 持続ある発展に向けた神河町のまちづくりについて

---

- 交通の不便さを前提に、テレワークがしやすい環境づくりへの意見があった。

問5-2：神河町にしごとをつくり雇用を促進するには、どうすればよいと思われますか。（自由記述）

在宅ワーク応援にシフトしてはいかがですか。SNSなどで宣伝して、若者にシェアしてはどうか。

インターネット環境の充実は必要不可欠だと思います。

## Ⅱ 調査結果

### 持続ある発展に向けた神河町のまちづくりについて

- 子育てや便利さのアピールが必要であるという意見があった。

問5-3：都市部から神河町へ移住してもらうには、どうすればよいと思われますか。（自由記述）

やはり子育てがしやすい環境でなければいけないと思います。

神河町の住みやすさ、良さを存分にアピールする。

神河町だけでも便利に過ごすことができる。ということを知ってもらう。

## Ⅱ 調査結果

### 持続ある発展に向けた神河町のまちづくりについて

---

- 若者を引き付ける魅力づくりや、若者の出会いの場、さらに子供を育てる環境づくりが大切であるという意見があった。

問5-4：神河町において、若い世代の結婚・出産・子育てを進めるには、どうすればよいと思われますか。（自由記述）

まず出会いがないので昔のような“おせっかい”をしてもらう必要があると思います。

安心して子どもを産み育てれる環境づくり

まずは若い人がこの町にきたいと思えるような町づくり。

## Ⅱ 調査結果

### 持続ある発展に向けた神河町のまちづくりについて

- 地元のキャラクターや著名人の方に魅力を発信してほしい、また現在のイベントをこれからも続けてほしいという意見があった。
- 魅力度向上のためには利便性を上げることが不可欠であるという意見があった。

問5-5：神河町のまちづくりに関して、ご意見やアイデアがございましたら、自由にご記入ください。（自由記述）

神河町のキャラクターである「カーシン」に地元の魅力を多くの人に知ってもらい、また神河町出身の著名人にSNSで魅力を発信してもらおう。

神河町はイベントが多く、若くても楽しめるものが多くてとても良いので、これから先も続けていってほしい。また、買い物ができる場所を増やすなど、利便性を上げる取り組みも必要。